

匠ソリューションズ株式会社



住所：仙台市青葉区本町1-12-12GMビルディング
 TEL：022-342-1888
 E-mail：career@takumi-solutions.com
 URL：https://www.takumi-solutions.com/
 資本金：1,000万円 / 従業員数：46名
 事業内容：・半導体ハードウェアの開発受託
 ・電子機器製品の開発/販売
 ・女性向け商品の開発/販売(Jewlinge)



取組みの概要

- 働き方改革や新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の一環として、従来のオフィスに出勤して勤務するといった勤務形態以外の柔軟な勤務を実現するために、テレワーク用のPCを購入し、社外からでもインターネット回線からVPN経由で社内LANに接続できるようにする。
- オンラインを用いた人材育成研修を行うことで、今後、実務で必要となるPythonの基礎とAIに関する基礎技術の習得や、クラウドやビッグデータ、AIなどをどのように活用するべきなのかを学ぶ。

テレワーク導入状況

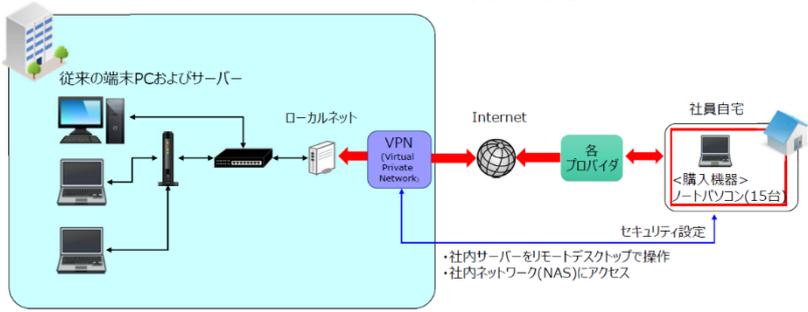
- テレワーク実施人数 ①R3.4月現在実施人数：44名（社員の約9.5割） ②最大実施人数（同左）
 ③新型コロナウイルス感染症前の実施人数：0名
 - 導入部署（最大導入時）：全社
 - システム方式
 - リモートデスクトップ方式 仮想デスクトップ方式 クラウド型アプリ方式 安全ファイル持出方式
 - ファイル持出方式（ネットドライブやVPN経由持出） その他（ ）
- ※参考資料：（一社）日本テレワーク協会「テレワーク関連ツール一覧第5版」（PDFファイル：1.40MB）

テレワーク導入時の課題と解決方法

- テレワーク時のPC等機材の不足 → 社内に保管していた旧型のPCを使用しながら、必要なスペックのPCを新たに購入。
- 見積書や請求書に角印を紙に押印するため、オフィスに出勤する必要があり、物理的な制約
 → クラウド型業務・経営管理システムのboardを導入し、見積もり・請求業務をクラウド化、電子印の導入。

活用した機器・ツール・ソフト等

- ノートPC約30台（うち新規購入15台）
- WiMAXなど11台（ポケットWi-Fi）
- board（クラウド型業務・経営管理システム）
- ギガらくVPN（クラウドマネージドシステム）
- ジョブカン勤怠・労務管理（クラウド型勤怠・労務管理システム）
- ZOOM（web会議システム）
- 電子印
- Chatwork（チャットワーク）
- UTM（総合脅威管理）



実施した効果及び課題

○テレワーク

【効果】

- 通勤ストレスがなくなり、楽になった
- 家族と過ごせる時間が増えた、プライベートな時間が確保しやすくなった
- 作業に没頭したいときに、雑音や割込みが無くて良い
- 無駄な営業電話を取る必要がなくなったため、集中できるようになった
- コロナの不安が軽減した

【課題（解決方法）】

- 見積書や請求書に角印を紙に押印するため、オフィスに出勤する必要があり、物理的な制約
 →クラウド型業務・経営管理システムのboardを導入し、見積もり・請求業務をクラウド化、電子印の導入
- コミュニケーション不足となり、孤独感を感じる人が増えた
 →オンライン飲み会を企画したり、毎日Zoomで昼礼を行い、コミュニケーションの場を準備した
- 自宅のネット環境、光熱費等の費用、作業環境の構築が必要
 →ポケットWi-Fiやテザリング機能付きのスマホの支給、一時金(5万円)、テレワーク手当(5,000円/月)支給予定
- 自宅などからインターネットを通じて社内ネットワークへのアクセスを可能としたため、セキュリティの強化が必要
 →UTM(総合脅威管理)の導入

○オンライン研修

【効果】

- 交通費、宿泊費、移動時間の削減
- 好きな時間や場所で受けることが出来た

【課題】

- 受講者同士の交流が少ない
- 集中力を継続しにくい
- PCやネット環境など最低限の準備が必要

経営者のコメント

【テレワークを始める前の考えなど】

所謂、在宅勤務を会社に導入することは、半分賛成、半分反対の考えであった。働き方改革という意味では、働く方法の多様性を取り入れることで、会社の成長を促すためのチャレンジであるが、反面、実質的な課題として、インフラ整備、勤務実績の把握、勤務成果の確認、セキュリティ対策などがあり、テレワーク導入には慎重な姿勢であった。

【テレワーク実施後の感想など】

従業員の好みによるが、テレワークを活用し成果を上げる人、仕事とプライベートを切り分けるため、事務所で仕事を人、テレワークを活用することで、家族との絆を深め、仕事に対するモチベーションをアップできた人など、多少の課題は発生したが概ね、プラス成果を得ることができた。今後も課題を解決しながらテレワークを活用して行きたい。

【テレワークを導入する際のコツ、ポイント等】

テレワークを導入する際は、いくつか事前に整備しておいた方が、導入がスムーズに進み、問題発生を事前に防ぐことができる。当社が事前に行った対策と導入後に行った対策は、セキュリティ対策、会社規模に応じたインフラ環境の比較調査、勤務実績の管理方法、電子データ管理方法、承認フローの電子化である。会社規模と業種によって、最適な方法が異なるため、同業種、同規模の会社事例を参考にしたい方が良いでしょう。

社員のコメント

- 通勤時間がなくなり、仕事、個人としての時間両面において有効活用できている。
- オンライン会議の経験が増え、勉強になっています。特にプレゼンなどを行う機会が増えた。
- 通勤時間や身支度の時間が浮き、時間に余裕が出来た。それに伴い、家事に割ける時間が増え、食事の時間と内容が充実した。
- 通勤がなくなり、慢性的な運動不足を感じることもある。今後どのように解消していくか要検討。